

1. 基礎情報

		担当課名	管理課
事業名	調整池浚渫		
事業区分	継続事業	施策体系	4
会計区分	一般会計		(7)
補助金等	<input type="checkbox"/> 有 ( <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 県 <input type="checkbox"/> その他 ) <input checked="" type="checkbox"/> 無	取組No.	①
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 県 <input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> その他 ( )		103
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	名称	
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度(平成 年度) <input type="checkbox"/> 単年度繰返(平成 年度～継続) <input checked="" type="checkbox"/> 複数年度(平成27年度～平成33年度)		

2. 事業の概要

現状・課題	本市が管理している調整池は35箇所ある。住宅開発に伴い集中豪雨などによる局地的な出水を抑制するために設置する調整池は、防災上の観点から適切な管理が必要である。しかし、設置後土砂等の堆積や樹木が生い茂る等により、流出抑制に影響が出ていると推測される。設置後、浚渫等を実施せず現在に至っている調整池もあり、浚渫等の費用もかなり必要である。			
目的・意図	〔当該事業を実施することによって何をめざすか〕 調整池の浚渫を行うことで、洪水調整機能が回復し、下流域における浸水・溢水等による被害の防止及び軽減を図る。			
事業の概要 (全体計画)	事業の対象	調整池 (対象数: 18箇所)		
	総事業費 (平成27年度～平成33年度)	千円		
	35箇所の調整池のうち、住宅地に隣接する18箇所について、計画的に浚渫する ・H27 3箇所 ・H28 2箇所 ・H29 4箇所 ・H30 1箇所 ・H31 5箇所 ・H32 2箇所 ・H33 1箇所			
各年度の概要※	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	浚渫 2箇所	浚渫 4箇所	浚渫 1箇所	浚渫 5箇所
事業費A (千円)	2,000	19,000	27,000	26,100
※ 国・県支出金				
起債				
その他の特財				
一般財源	2,000	19,000	27,000	26,100
職員従事者数(人・年)B	0.5	0.5	0.5	0.5
人件費C=B×6,700千円	3,350	3,350	3,350	3,350
概算コスト A+C	5,350	22,350	30,350	29,450

※各年度の概要及び事業費は予算議案が確定する前のものが含まれています。

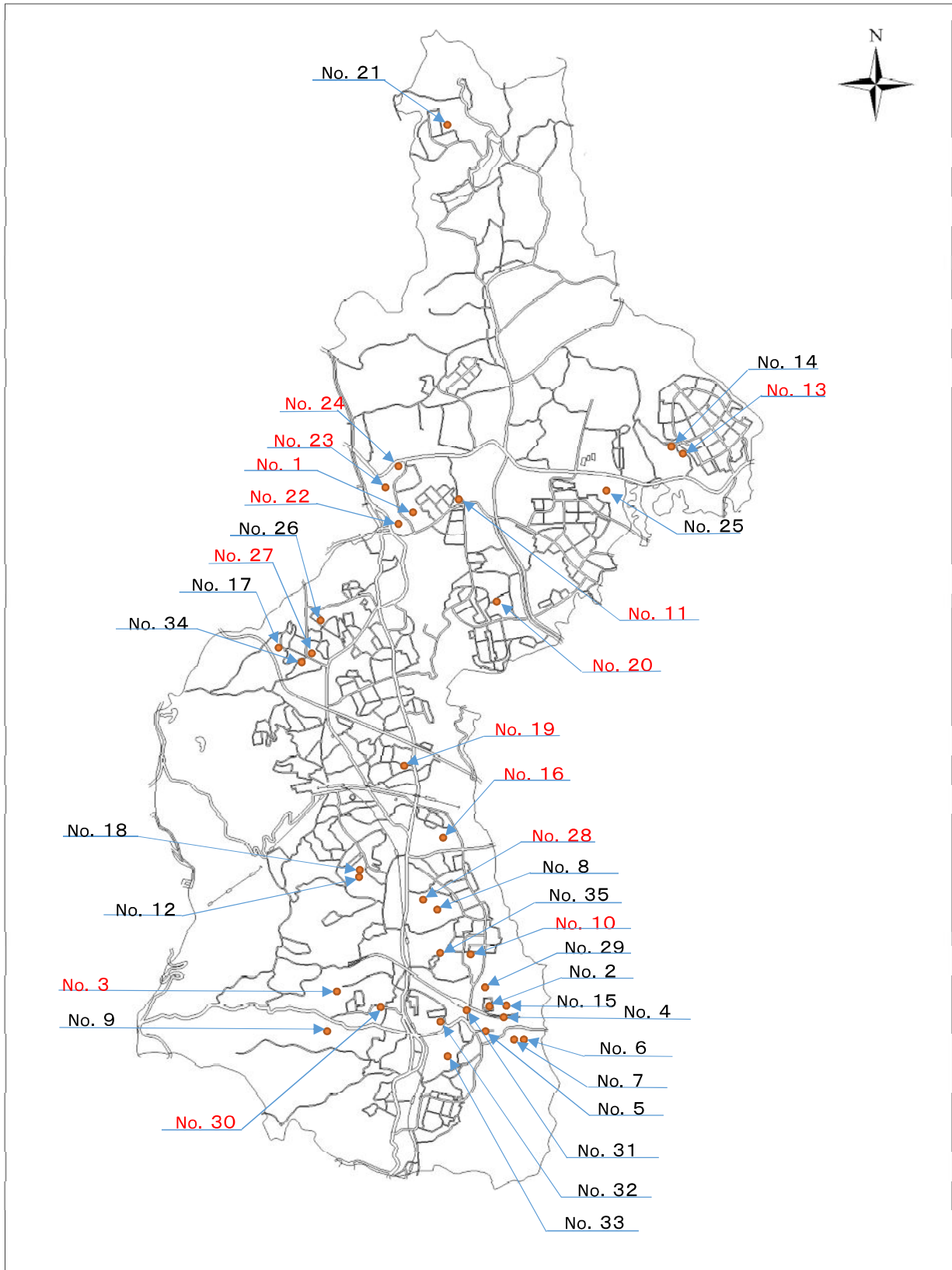
3. 必要性・有効性・効率性・発信性

<p>(事業実施に当たって、具体的にどの程度市民ニーズがあるか、事業実施による効果や成果はどの程度か、事業費や職員従事者数等を踏まえて事業効率を図っているか、事業の先進性や独自性などシティプロモーションに寄与するかなど、また、過去に議会で一般質問や要望があった場合など特筆すべき内容を記入してください。)</p> <p>近年、特にゲリラ的豪雨が多いことから、下流域における浸水、溢水等による被害の防止及び軽減を図ることにより、市民の生命・財産を守るためのもの。また、自治会から調整池の清掃(浚渫)等の要望書が提出されているため、市民ニーズは高いと考えられる。</p>
---

4. その他特記事項

--

# 調整池等位置図



赤字: 浚渫予定箇所